

松ヶ崎学区自主防災連合会

松ヶ崎学区自主防災連合会は、住民の隣保共同の精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、地震、風水害、火災その他の災害による被害の拡大を未然に防止し、又は被害を軽減することを目的とした団体です。

平成26年度の松ヶ崎学区自主防災連合会の総会が開催されました

平成26年4月27日（日）に左京区役所2階会議室1-A、Bに於いて、午前9時30分から約2時間、松ヶ崎学区自主防災連合会の総会が開催されました。左京消防署から2名様、松ヶ崎消防分団の5名様も出席いただきました。

地域の防災部長以上41名のうち33名の出席がありました。出席者全員の自己紹介がありました。中島会長のあいさつのもと、出席者の人数確認し、総会が成立したことが宣言されました。議長に中島会長を選出し、議題に入りました。

最初に25年度の事業報告と決算報告がありました。

次に26年度の事業計画として

1 総合防災訓練大会について

平成26年10月13日（祝日）の予定

2 避難所運営マニュアルについて

松ヶ崎学区に適したマニュアルをつくる

3 町内会作りに呼応し、参加者が身近に感じる訓練内容について

訓練中の障害発生時の補償について等

つづいて、26年度の予算について説明がありました。

25年度市長表彰が松ヶ崎自主防災会に、またフォーラム松ヶ崎に局長表彰があり、その伝達式がありました。

消防署の大西司令から、市長表彰はたいへん値打ちのあることや、そのお祝いの言葉をいただきました。

次に芝山消防分団長から分団に5つの部があることや、松ヶ崎分団の部隊編成についてお話がありました。

閉会までに時間があつたので、各ブロックにわかれて、打ち合わせをしました。

（写真は総会と打ち合わせ会、表彰式の模様）

